

**令和 7 年度第 1 回 東京都後期高齢者医療広域連合  
情報公開・個人情報保護審議会【議事録】**

【日 時】 令和 7 年 1 0 月 8 日（水曜日） 1 4 時 0 0 分

【場 所】 東京区政会館 1 9 階 1 9 5 会議室

【出席者】 池村会長、斉藤副会長、小島委員

【事務局】 八重樫総務部長、高橋総務課長、杉田主任、畠主任

【議 題】

報告第 1 号 情報公開制度及び個人情報保護制度の実施状況について

（1）令和 6 年度情報公開制度の実施状況について

（2）令和 6 年度個人情報保護制度の実施状況について

【議事の概要】

- ・事務局より資料に基づき報告第 1 号について概要説明
- ・質疑応答等

（事務局）

外部提供の件数が多い理由は、住所地特例制度に該当する被保険者が多いため。

（会 長）

他県の施設に入居する被保険者が多いのは、東京都内での施設数が不足しているからか。

（事務局）

施設数は足りていない。今年度は団塊の世代が後期高齢者になり、被保険者数は約 1 8 0 万人になった。他県では高齢者数が減少しているところもあるが、東京都では増加している。

（会 長）

レセプトの開示請求も多いようだが。

（事務局）

被保険者本人が治療内容を確認するために開示請求する場合と、遺族が遺産相続の関係で開示請求することが多い。

（会 長）

海外療養費の支給等で不正は起きていないか。

（事務局）

先週プレス発表したが、医師による診療報酬詐取により、約 1 3 億円の

被害が出た。当該医師は、まだ有罪確定していないが、保険医の資格が剥奪されている。

- ・ 報告内容について了承